

会 議 名	第4回新城地域協議会		公 開
日 時	令和7年7月17日（木） 午後7時00分～午後9時05分	場 所	市役所本庁舎 4階会議室
出 席 者	(委員) 西尾泰昭、権田康之、矢賀美紀代、坂巻克彦、坂部岳、杉浦史佳 今泉澄夫、佐本達俊、丸山哲也、中川享子、藤田雅久、今泉克英 小栗健次、鈴木雅晴、白柳明美、安形元成、福本克司、大瀧章義 今泉栄、畠山恵美子		
	(事務局) 新城地区自治振興事務所：早川参事 新城自治振興事務所：今泉所長、宮本副参事、後藤主事		
欠 席 者	村松敬史、沼田宣、今泉光俊	傍 聴 者	2人
配布資料	次第 第3回新城地域協議会会議録 令和6年9月13日発行第53号新城地域協議会だより		

議題・議事・発言等（要点記録）

1 開会

委員23名中20名の出席により会議成立の報告、会議録署名委員指名（丸山委員）

2 議事

（1）令和8年度地域自治区予算事業計画案策定検討

事務局より配布資料等の説明があり、前回に引き続き A・B グループそれぞれにわかれて「地域計画の中で切実な地域課題」、「現在の困りごと」、「このままにしておくとも将来こうなる」の観点で前回の内容を中心に深堀り等の議論が行われた。

<A グループ意見まとめ>

コミュニティーを育てる新城小学校環境整備お助け隊（仮称）の設立提案

- ・令和7年度に全行政区に呼びかけ、2回ほど新城小学校運動場等の草刈り作業を実施し、参加者を中心にお助け隊に結成はできないか。
- ・差し当たって、令和8年度から5年間の活動（令和8年度～12年度）とする。
- ・毎年2～3回新城小学校の環境整備活動を実施し、作業終了後にコミュニティー育成の事例やアイデアを出し合う。共同開催や備品の貸し借り等、行政区を超えたつながりを意識した活動を考えたい。

<B グループ意見まとめ>

つながりを強める集いの場所充実事業（仮称）の提案

- ・令和7年度は集いの場所（地域拠点）となる部屋やスペースを確保する。現時点では新城小学校体育館にある体育教官室？受付管理室？が候補として上がっている。
- ・令和8年度から事業着手を進め、地域拠点整備と併せて様々な地域活動を10カ年の活動計画を定めまちづくりを推進していくのはどうかと考える。
- ・令和8年度は拠点整備として「新城中部集いの部屋（仮称）」に、空調設備、また、冷蔵庫や冷凍庫、机や椅子等、拠点に必要な環境を整える事業計画を定め推進してはどうか。なお、机や椅子などは移動保管のしやすい物とし、利用を希望する団体などが活用しやすい拠点環境を目指す。
- ・Aグループの新城小学校環境整備お助け隊の活動拠点や今後結成されるであろうコミュニ

ティー団体の活動拠点としても活用されることを想定する。

・コミュニティースクール化される新城小学校・中学校教職員と地域住民との連携拠点としても活用することも想定し、地域計画に基づく事業や活動に推進力を持たせることとしたい。

その他の意見として、以下の事柄についても発言がされた。

・新城中学校へのウオータークーラー（冷水器）の設置を提案。本件については中学校区であるため、舟着地域自治区との合同で設置する事が必要となり、予算の負担割合など調整が必要であると思うが、中学生や体育館利用者など多くの地域住民にとっても有益であると考えられ、昨今の酷暑に対する有効な手段のひとつであると考えられるため、次年度の本地域自治区の地域自治区予算事業計画に盛り込む事を考えてみてはどうか。もちろん舟着地域協議会との予算負担割合の調整や承諾、また、舟着地域協議会での承認を得る事が大前提ではあるが。次回地域協議会までに事務局により調整を図っていただきたい。

（課題等）

< Aグループ >

・令和7年度に草刈り作業を呼びかけるにもどのような団体に呼びかけをするのか。本地域協議会としては呼びかけられないため、具体的な活動実施については要検討が必要とされる。

< Bグループ >

・新城小学校体育館の一部を拠点とするため管理者等の許可や承諾、また、今後の運用や管理について詳細に決めておく必要が生じる。

以上、A・Bグループそれぞれ次回地域協議会の際にな具体的な課題解決に向けた取り組みや活動、また事業提案ができるよう更に深掘りするための考えをまとめて来ていただくこととした。

さらに、次回地域協議会では、継続事業についても実施方針の協議を行って頂く旨の説明がなされ、議事については終了とされた。

3 その他連絡事項

（1）第5回新城地域協議会について

令和7年8月28日（木）午後7時から 市役所3階災害対策本部室2・3にて
上記について事務局より連絡がされた。

4 閉会